

ピラミ/Book

今月のテーマ:水

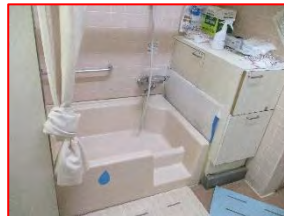
ぞう組:水で遊ぼう



きりん組:家の中の水



水はどこにあるかな？



らいおん組:家の外の水



年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4, 5 月	受け入れ 春	個人の発達 時間の理解
6 月	大きさ	考えることの発達
7 月	色と形	考える事の発達
8 月	水	知覚の発達
9, 10 月	からだ	空間の理解
11 月	衣服	言葉の発達
12 月	交通	言葉の発達
1 月	数える	考える事の発達
2,3 月	期待	時間の理解

水は触れて感じ、味わう事、見る事、聞く事も出来ます。また、雨・雪・氷・お風呂の水・遊びの水など多様な姿で現れます。そのため様々な行動と感情を引き起こし体験をより豊かな物にしてくれます。水の不思議に出会い、疑問が生まれ「あめのみずはどこからくるの?」「このみずはなんでこんないろ?」具体的な体験によって子どもが考え、行動しやる気を刺激する為の主題であり、探索の世界を広げてくれます。

そう組

テーマ：水

なんだろう？
(方向づけ)



♪おーいおーいかばくん♪
と優しく語り掛ける歌絵本
です。ゆったりほのぼのした
雰囲気のかばくんの姿が癒
されます。

◎8月のテーマは「水」です。
私たちの身近にいつもある“水”。なく
てはならない“水”。子ども達のまわり
にある“水”をあらためて意識してもら
おうと思います。



魔法の水ができたよ

混ぜたらどうなる？



◎透明カップに魔法の水をを入れ
ると青い水、黄色い水、ピンクの
水ができました。混ぜたらどうな
るかな？の問いかけに色々な色を
答えてくれて、実際に混ぜてみる
と緑や紫に色が変わり大喜び！
◎今度は自分たちで色水を混ぜて
みます。目の前で色が変わって
いく様子をじっと観察したり、混ぜ
た色水を「めろんじゅーす！」
「ぶとうあじ！」と言いながらう
れしそうに見せてくれる子ども達
の姿が見られました。

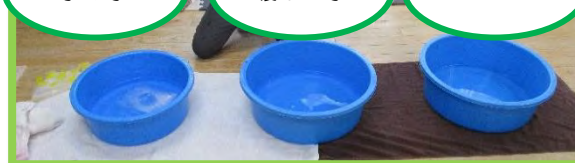


みてみよう
(見本を見せる)

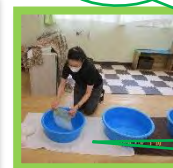
氷の水

暖かい水

水道の水



お湯



氷



◎常温の水に目の前でお湯と氷を入れ、子どもたちに実際に温度の違いを体
験してもらいました。

◎最初に常温の水に手を入れると「つめたい」と言っていた子ども達です
が、次のお湯で暖かさを感じてから最後の氷の水に手を入れるとおもわず
「ひゃーつめたい！」の声が聞こえてきました。最初の常温の水とどっちが
つめたい？と聞くと「こっちー！」と氷の水を指さしていた子ども達です。

こおり
つめたい！！



あったかい！
お風呂みたい



つめたい？

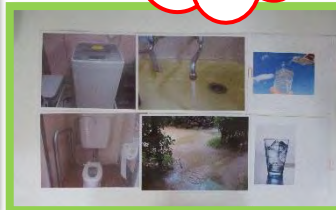


どうしてそうなるの？
(理解を広げる)

色々な水があるね

何の音かな？

おりろ！



“トイレの音”が、一番正解が多かったです



～浮沈子～
パスカルの原理を利用した玩具で、容器を押し離したりすると中にある物が浮いたり沈んだりします。

◎流れてきた水の音に耳を澄ましている子どもたちです。1つ目の雨の音が流れると何の音かよくわからなくて「電車の音かな」「何かぶつかっている音がする。」と色々考えているうちに「あ、雨が園庭の土のところにあたっている音がする。」と表現してくれました。
◎子どもの「おりろ！」「あがれ！」の声にあわせてペットボトルの中の赤いストローが沈んだり浮いたりする不思議な現象を楽しんでくれました。

もっとしたい
(理解を深める)



せっけん
ごしごし！

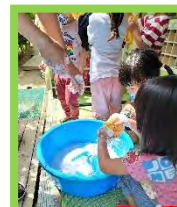


こうやって
あらうよ！

あわあわ～！



きれいになあれ

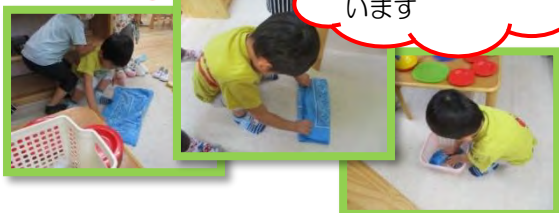


きゅ～っと
しぼって！



かわくかなあ。

取り込んだ洗濯物を
たたんで片づけて
います



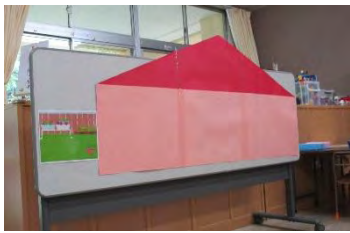
◎プロジェクトの最終週はお洗濯です。網で削った石鹸に水を入れて泡立てた泡を使って人形の洋服やバンドナを手洗いし、段々と両手が泡まみれになると嬉しそうに両手を見せてくれる子どもの姿がありました。
◎午睡明けに干した洗濯物を見に行くと「かわいてる。」と言って取り込み、ままごとコーナーに持っていったたんで片づけていましたよ。

◎今月は様々な“水”を体験し、いつも身近にある“水”の色や温度等が変わると子ども達の感じた言葉も変わり、それらを楽しみながら表現してくれました。

きりん組

【テーマ 水】

なんだろう？
(方向づけ)



発見コーナーでお家作り！

「これどこにする？」と相談中！

お家の中での水はどこ？と次に聞いてみると「歯を磨くところ！」「お風呂もある」と言っていたり、「温水い水はお湯やで」「お湯は、お風呂も出るし、キッチンも出る」「プールの所もお湯が出るで」と友だちが言ううと、「え～いいな。お家は水しか出ない」と羨ましがると友だちもいましたよ。



みてみよう
(見本を見せる)



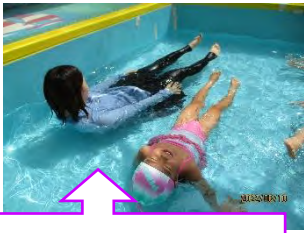
家の中の水の次は、保育園の中を探してみることにしました！グループでぐるぐる探してまわり、「きりん組の手洗うところ水やで」「あ！トイレの手洗うところもや！」「見て！！ザリガニととも水じゃない？」と思い思いに探してまわり、水を発見していましたよ。



見て！横にすると泡がいっぱい出てくるよ！！

サークルタイムで、「保育園に水はどうやってくるんだろう？」と聞いてみると…「雨がっぱいたまってくる」「水をきれいにして、運んでくれる人がいる」「水道管を通ってくる」など、想像を膨らまして考えている子がたくさんいました。

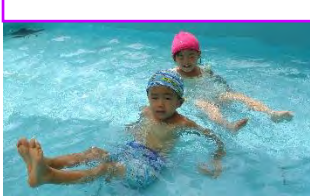
**どうしてそうなるの？
(理解を広げる)**



ラッコ泳ぎ～！気持ちいい♪

水に触れてたくさん水遊びやプール遊びなどたくさん遊びました！外が暑いから水がかかっても「冷たくて気持ちいい～」と大喜び。

プールが少し怖かったお友だちも、少しずつ水に慣れ、あがる頃には「楽しかった！またやりたい」と意欲がわいていましたよ。水に触れて生活する中で、手の洗う水は「冷たい」「ぬるい」という子や、シャワーは「温かくて気持ちいい」と温度の違いに興味関心を持つ子も出てきました。



水遊びの中で、タライに水・お湯を分けて入れておいておくと…「こっちはめっちゃ冷たい」「あ！こっちはお風呂みたい～」と温度の違いを感じながら楽しんで遊んでいました！

水鉄砲は友だちと掛け合いを楽しんだり、空に向けて打ち、「雨や～！気持ちいい～」と思う存分、水とふれあいました。



**もっと知りたい
(理解を深める)**



この水槽の中に、きりん組で育てたトマト・人参を入れてみたらどうなるかな？と浮くか沈むか考えました。「重たいから浮く」「軽いから沈む」「大きいから沈む」とたくさん考えが出てきたので、水槽の投入！

なんと人参は沈んで、トマトは浮いたのでみんなびっくりしていました！



どんな
タコに
しようかな？



めっちゃ浮いてる～と
大興奮していました

お部屋の中の自分が気になる物を持ってきて、浮くか沈むかを1人ずつしてみました。

「ままごとのトマトは大きいから沈むと思う」「シルバニアの猫は小さいから浮く」「レゴは軽いから浮く」とたくさん浮かべてみると、最初は浮いていたのに少し経つと沈むものや、シルバニアのおもちゃも優しく置くと浮くけど、深く押し込むと沈むなどたくさんの発見を見つけることができました！

一人ずつ『たこ』を作ってプールに浮かせて見ることに！「沈んだ！と思ったけど浮いてきた」など浮く・沈むを考えながら感じる事ができていました。

らいおん組 テーマ～水～

1 なんてだろう
(方向づけ)

きれいな色～！



水でたくさん遊ぼう！

水が大好きなららいおん組の子どもたち！プールでの水遊び、どろんこ遊び、水風船などたくさん水に触れ、夏の遊びを存分に楽しみました！

園庭に咲いているブラックベリーを収穫すると、スコップで潰したり、水を混ぜたり「こんな色なった～！」「ブラックベリージュースできたよ！」「おいしそうでしょ～！」など色水遊びで盛り上がっていました。透明のコップを用意すると、「ジュース屋さんごっこしよ！」「今からパーティーするからお酒ってことにしよ！」などごっこ遊びに展開していく様子も見られました。

気持ちいい～！



泥のせてみよ！



船みたい！



2 みてみよう
(見本をみせる)



浮いた！沈んだ！

スポンジ、1円玉、スーパーボール、おもちゃのチェーンなど様々な素材の物を用意し、水槽に入れてみました。“どうなるかな～？”と予想しながらゆっくり水槽に入れます。浮いても沈んでも大盛り上がりのサークルタイムでした。

プリンのカップが登場した時、“浮く”という予想が多い中、「カップに水が入ったら沈むと思う！」と予想するお友だちがちらほらいました。実際に水を入れてみると…「沈んだ！」“なんで沈んだんやろ？”と尋ねてみると「水は重たいからちゃう？」「空気がなくなったからちゃう？」など想像したり、自分の考えをしっかりと教えてくれる子どもたちでした。

浮いた！



電車
沈んだ



水に住む生き物を作ってみたよ



3 どうしてどうなるの (理解を広げる)



ここは汚い水が
流れるところにしよ！

水ってどこからくるの？

サークルタイムで「水ってどこからくると思う？」と尋ねてみると、しばらく考えて…「川かな？」「海やと思う！」など話す子どもたち。「水の循環の図」をもとに水の行方を追ってみました。海の水が雲になって…その雲から雨が降って…川になって…「水ってぐるぐるまわってる！」という気付きに繋がりました。その中で水道水をつくる場所、浄水処理場であったり、汚い水をきれいにして川に流す下水処理場があることを写真や動画で見ました。「トイレの水、川に流したら汚いもんなあ」「魚とか死んでまうもん…」それぞれの役割や大切さが分かり「水は大切にせなあかんなあ」と改めて言葉にする子どもたちでした。

これは飲めないね

どうなるかな？

水をきれいにしてみよう！

園庭で泥水をつくり水道水と比べてみると、「泥水はめっちゃ茶色い！」「これは飲みたくないなあ…」と話す子どもたち。泥水をきれいにしてみようということで、ろ過にチャレンジしました。何度もろ過を繰り返すと徐々に泥水に変化が…「色薄くなってきた！」「砂なくなってきた！」など驚きの声が聞こえてきました。

まだまだ茶色いなあ…

雨がたくさん降ったらどうなるの？

雨がたくさん降ったらどうなるのかな？川が溢れたらどうなるのかな？自然災害についてみんなで話しました。「家も車も流されちゃう！」「山が崩れてるのテレビで見た！」など知っていることや、テレビで見たことを教えてくれる子どもたち。実際に洪水の写真や動画を見てみると、子どもたちの顔つきに変化があり、自然災害と真剣に向き合う姿が見られました。「めっちゃ水 flowing…」「車が泥水につかってる…」「水って怖いなあ…」と感じたこと、思ったことをポツリポツリと話す子どもたち。プール遊び、水風船、どろんこ遊びなどを通して水って楽しいな！とたくさん感じ、その反面水の怖さや危険を知る機会になったようです。

もうここまできた！

築山から水を流してみよう！

「どろんこ遊びの時、築山からいっぱい水流そうと思うねん」と子どもたちに話をすると「築山のまわりに家置いてみよう！」「船作りたいねんけど何でつくったらいいかな？」「船に人のせたい！」とどんどんイメージを膨らませる子どもたち！自分たちが作ったものが築山からの水でどうなるのか食い入るようにその様子を見届けていました。

船の名前はさかな号！

